

10月1日：VN 指数は上昇も 1300 ポイントには届かず (VN-Index +0.33%)

- ベトナムの9月 PMI が予想を下回る結果であったにもかかわらず、本日のVN 指数は上昇して開始。わずかに 1300 ポイントの抵抗線を上回った。
- 銀行、不動産、素材セクターの上昇が大きく寄与した。
- しかし後場では利益確定と思われる動きが加速し、前場の上昇を打ち消していった。
- 前場で上昇したセクターはその幅を縮小したが、依然として好意的に取引された。
- 270 銘柄が上昇、125 銘柄が下落、76 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は急上昇、34.3%増の 21.9 兆ドンとなった。

VN30 指数が相場をけん引 (VN-30 +0.47%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、16 銘柄が上昇、8 銘柄が下落、6 銘柄が変わらずだった。
- VIB (+2.59%)、SSB (+2.35%)、TCB (+1.86%)などの上昇が顕著であった。
- 一方、CTG (-1.22%)、VPB (-1.00%)のみが主要な下落銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- GVR (+0.70%)が 2024 年 9 月の連結業績を発表した。同社の売上は 16.2 兆ドン、純利益が 2.39 兆ドンであった。これらの数字は同社の通年目標の 69.4%に値する。
- TLG (-1.28%)は 2024 年 8 月の業績を明らかにした。同社の売上は 2,750 億ドン（前年同期比-6%）であり、輸出が好調だった一方で国内での売り上げが伸びなかったことが原因とされた。純利益は前月比-10%の 250 億ドンであった。
- 外国人投資家は 6,900 億ドンの買い越し。TCB (+1.86%)、FPT (+1.04%)に大きく買い越された一方、HDB (+0.89%)、VPB (-1.00%)などがわずかに売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。